

記者発表資料



令和3年 1月20日(水)

発表の趣旨 (※該当する全てにチェック)

- 各種資料や情報の提供
- イベント・会議等の案内
 - 当日の取材依頼
 - 開催日時等の周知依頼
 - 参加者募集の事前告知依頼
- その他 (緊急情報)

発表事項	野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出について (県内野鳥17例目)																
内容	<p>令和3年1月16日(土)に薩摩川内市甕島で回収されたマガモ1羽の死亡個体について、鹿児島大学において実施していた確定検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出されました(陽性)ので、お知らせします。</p> <p>1 これまでの経緯</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>種名</th> <th>回収日</th> <th>簡易検査</th> <th>遺伝子検査</th> <th>確定検査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薩摩川内市(甕島)</td> <td>マガモ</td> <td>1/16</td> <td>陰性 (1/17)</td> <td>陽性 (1/17)</td> <td>高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出 (1/20)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月17日(日), 鹿児島大学において, マガモ1羽の遺伝子検査を実施したところ, A型鳥インフルエンザウイルス「陽性」を確認 ・ 17日(日), 環境省において, 回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定 ・ 20日(水), 鹿児島大学で確定検査を実施した結果, マガモ1羽から高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出された。 <p>2 今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野鳥監視重点区域内における野鳥でのウイルスの感染範囲の状況把握, 感染源の推定や更なる感染拡大を防止するための基礎情報を得ることを目的とした緊急調査(鳥類調査、死亡野鳥調査等)を実施する予定です。 					場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	薩摩川内市(甕島)	マガモ	1/16	陰性 (1/17)	陽性 (1/17)	高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出 (1/20)
場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査												
薩摩川内市(甕島)	マガモ	1/16	陰性 (1/17)	陽性 (1/17)	高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出 (1/20)												
資料	別添 環境省記者発表資料(野鳥国内30例目)																
ホームページ掲載	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (1月20日掲載予定) <input type="checkbox"/> 後日掲載																
取材案内																	
問い合わせ先 (担当課)	担当課	環境林務部 自然保護課 野生生物係 (099-286-2616) 内線 2616															
	取材対応者	課長 宮澤 泰子 (099-286-2610) 内線 2610															
	問い合わせ窓口	環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室 直通: 03-5521-8285 九州地方環境事務所野生生物課 TEL: 096-322-2413															

N 31:58:00.49 E 129:37:07.09

N 31:58:00.49 E 130:10:57.60



地理院地図

N 31:44:46.77 E 129:37:07.09

N 31:44:46.77 E 130:10:57.60

7km

鹿児島県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス 確定検査陽性について（野鳥国内 30 例目）

<鹿児島県同時発表>

令和3年1月20日（水）

鹿児島県薩摩川内市で、1月16日（土）に回収され、遺伝子検査で陽性となったマガモ1羽（別紙 No. 38）の死亡個体について確定検査を実施したところ、本日、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出された旨の報告がありました。

1. 経緯

- 1月16日（土） ・鹿児島県薩摩川内市でマガモ1羽の死亡個体を回収
- 1月17日（日） ・鹿児島大学で遺伝子検査を実施した結果、死亡個体からA型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応
 - ・回収地点の周辺 10km 圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化
- 1月20日（水） ・鹿児島大学が確定検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出

2. 今後の対応

- (1) 鹿児島県と調整の上、野鳥監視重点区域内における野鳥でのウイルスの感染範囲の状況把握、感染源の推定や更なる感染拡大を防止するための基礎情報を得ることを目的とした緊急調査（鳥類調査、死亡野鳥調査等）を実施する予定です。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.htmlに掲載) に準じて、野鳥の監視強化を始めとした対応を行います。
- (3) 野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルは、11月5日付けで最高レベルとなる「対応レベル3」に引き上げており、全国での野鳥の監視強化を継続します。

3. 留意事項

- (1) 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをいただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- (2) 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」に十分留意されるようお願いします。
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/2017yachotonosessikata.pdf

【取材について】

現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

【添付資料】

(別紙) 今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等

【参考情報】

環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

環境省自然環境局野生生物課			
鳥獣保護管理室			
直通	03-5521-8285		
代表	03-3581-3351		
室長	川越 久史	(内線 6470)	
企画官	立田 理一郎	(内線 6465)	
係長	小西 美代	(内線 6477)	
係長	中山 裕貴	(内線 6474)	

今シーズンの野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等
(令和3年1月20日 16:00 現在)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
1	北海道	紋別市	野鳥糞便	10/24	—	—	10/30 陽性 H5N8 亜型	指定 10/30 解除 11/23 24時
2	鹿児島県	出水市	環境試料 (水)	11/9	—	—	11/13 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
3	鹿児島県	出水市	野鳥糞便	11/5	—	11/10 (陽性)	11/17 陽性 H5N8 亜型	指定 11/17
4	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (オナガガモ)	11/15	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性 H2N9 亜型 ※高病原性ではない	指定 11/17 解除 11/21
5	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (スズガモ)	11/16	11/16 (陰性)	11/17 (陽性)	11/21 陰性	指定 11/17 解除 11/21
6	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/20 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
7	新潟県	阿賀野市	環境試料 (水)	11/16	—	—	11/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24時
8	北海道	倶知安町	死亡野鳥 (マガモ)	11/17	11/17 (陰性)	11/25 (陽性)	12/1 陰性	指定 11/25 解除 12/1
9	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/23	—	—	11/27 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
10	新潟県	阿賀野市 (7と同一地点)	野鳥糞便	11/16	—	11/18 (陽性)	11/30 陽性 H5N8 亜型	指定 11/25 解除 12/16 24時
11	和歌山県	和歌山市	死亡野鳥 (オシドリ)	12/3	12/3 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/3 解除 1/12 24時
12	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	11/30	—	—	12/4 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
13	岡山県	小田郡 矢掛町	死亡野鳥 (ハヤブサ)	12/4	12/4 (陽性)	—	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/4 解除 1/3 24時
14	宮崎県	延岡市	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/10 24時
15	宮崎県	都農町	野鳥糞便	11/30	—	12/2 (陽性)	12/9 陽性 H5N8 亜型	指定 12/9 解除 1/14 24時
16	香川県	三豊市	死亡野鳥 (ノスリ)	12/8	12/8 (陰性)	12/10 (陽性)	12/16 陽性 H5N8 亜型	指定 12/10
17	鹿児島県	出水市 (2と同一地点)	環境試料 (水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

番号	都道府県	市町村	試料	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
18	鹿児島県	出水市	環境試料(水)	12/7	—	—	12/11 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
19	鳥取県	鳥取市	野鳥糞便	12/7	—	—	12/12 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
20	北海道	古平郡古平町	死亡野鳥(マガモ)	12/8	12/8 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
21	大分県	宇佐市	死亡野鳥(マガモ)	12/11	12/11 (陰性)	12/15 (陽性)	12/21 陰性	指定 12/15 解除 12/21
22	鳥取県	鳥取市(19と同一地点)	環境試料(水)	12/9	—	—	12/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
23	鹿児島県	出水市(2と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
24	鹿児島県	出水市(18と同一地点)	環境試料(水)	12/14	—	—	12/18 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
25	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(ナベヅル)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陽性 H5N8 亜型	指定 12/19
26	鹿児島県	出水市	死亡野鳥(オナガガモ)	12/18	12/18 (陰性)	12/19 (陽性)	12/22 陰性	指定 12/19 解除 12/22
27	奈良県	吉野郡大淀町	死亡野鳥(オオタカ)	12/20	12/20 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/20
28	鹿児島県	出水市	衰弱野鳥(オシドリ)	12/22	12/23 (陽性)	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 12/23
29	埼玉県	比企郡ときがわ町	死亡野鳥(フクロウ)	12/23	12/24 (陽性)	—	12/30 陽性 H5N8 亜型	指定 12/24
30	鹿児島県	出水市(2と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	12/25 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
31	鳥取県	鳥取市(19と同一地点)	野鳥糞便	12/21	—	—	12/29 陽性 H5N8 亜型	指定 12/12
32	鹿児島県	出水市(18と同一地点)	環境試料(水)	12/21	—	—	1/5 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
33	滋賀県	彦根市	死亡野鳥(オオバン)	1/3	1/4 (陰性)	1/8 (陽性)	1/14 陰性	指定 1/8 解除 1/14
34	鹿児島県	出水市(2と同一地点)	環境試料(水)	1/4	—	—	1/8 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13
35	宮崎県	延岡市	死亡野鳥(オナガガモ)	1/6	1/6 (陰性)	1/13 (陽性)	確定検査機関で検査予定	指定 1/13
36	鹿児島県	出水市(2と同一地点)	環境試料(水)	1/11	—	—	1/15 陽性 H5N8 亜型	指定 11/13

(別紙)

37	鹿児島県	出水市 (18と同一地点)	環境試料 (水)	1/11	—	—	1/15 陽性 H5N8 亜型	指定 12/11
38	鹿児島県	薩摩川内市	死亡野鳥 (マガモ)	1/16	1/17 (陰性)	1/17 (陽性)	1/20 陽性 H5N8 亜型	指定 1/17
39	鹿児島県	出水市	死亡野鳥 (ナベヅル)	1/19	1/19 (陽性)	—	確定検査機関 で検査予定	指定 1/19

※今回の案件は太枠内となります。

※今回更新した箇所は赤字となります。

※高病原性鳥インフルエンザウイルス陰性の案件については、番号の箇所を灰色に色づけしています。